

第 6 回国際交流特別講演会「ナイジェリアの社会・文化」

令和 7 年 11 月 28 日（金）5 限に、国際交流委員会主催で国際交流特別講演会が開かれました。「ナイジェリアの社会・文化」というテーマで、現在、徳島市教育委員会にご勤務で、本学卒業生の沖津麻依先生に、WHO プロジェクト派遣などを通じた、アフリカでの国際保健医療活動のご経験について講演していただきました。学生・教職員合わせて 108 名の方にご参加いただき、盛況な会となりました。沖津先生がナイジェリアでの WHO プロジェクト派遣に至った経緯や、ナイジェリアの文化や医療状況などを、具体的にお話くださいました。

日本ではなかなか罹患することがないマラリアに感染された話は印象的で、国際協力で他国を訪れる際は、自身の感染症に対する予防も必要だと感じました。また、ワクチン管理のお話ではインフラ整備が行き届かないために生じるワクチンの管理不足についてお話ししていただき、外国ならではの注意点についても詳細に講演していただきました。本学卒業の先輩から直に海外での活動経験をお話ししていただいたことで、学生たちも目を輝かせながら興味津々に聴講していました。沖津先生に対して、フロアの学生から講演内容に関する質問も見受けられ、活発な討議が行われました。

講演後に沖津先生と本学の学生及び教員を交えて、少人数で交流会を開催いたしました。実際に外国へ行った際の対応や仕事内容について詳細にお話を伺うことができ、学生や教員にとって今後の糧になる会を開催できたと思います。

（国際交流委員会）



講演の様子



ナイジェリアの情勢について語る沖津先生！



平川学長と沖津先生は旧知の仲のようです



講演を熱心に聞く学生たち



学生代表から沖津先生へ御礼の品を渡しました



楽しい交流会でしたね